

福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設を 令和3年1月4日より一部利用開始します

令和7年度の完成を目指し整備を進めている「福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設」について、公園の整備状況や復興に向かう地域の姿をご覧頂けるよう、令和3年1月4日（月）から一部暫定利用を開始します。

1. 利用開始日時

令和3年1月4日（月）午前9時から

2. 利用開始場所

福島県 双葉郡浪江町 大字両竹地内

（福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設の一部）

3. 公開内容

見晴台（仮設）

- ・津波が来襲した海や福島第一原子力発電所の方向、被災した集落跡、公園の整備状況や復興に向かう地域の姿を望むことができます
- ・見晴台の高さ（T.P.+11m）は、「追悼と鎮魂の丘」と双葉町側の公園から続くトレイルの交点となる場所の計画高さ

公開期間：平日9時から16時まで（令和2年度内）

※令和3年度以降の公開期間については、工事の状況等を踏まえて東北国営公園事務所のホームページ等でお知らせします

津波高さの標示柱

- ・浪江町・双葉町を襲った最大津波高さ（T.P.+16.5m）であり、「追悼と鎮魂の丘」の計画高さを示す柱

駐車場・事業紹介パネル

- ・小型13台、中型2台が駐車可能
- ・公園計画や国営追悼・祈念施設の整備イメージ等の事業紹介パネルを設置

※ T.P.（「東京湾平均海面」あるいは「東京湾中等潮位」）

Tokyo Peil の略。地表面の標高を表す場合の基準となる東京湾の海面の高さ。

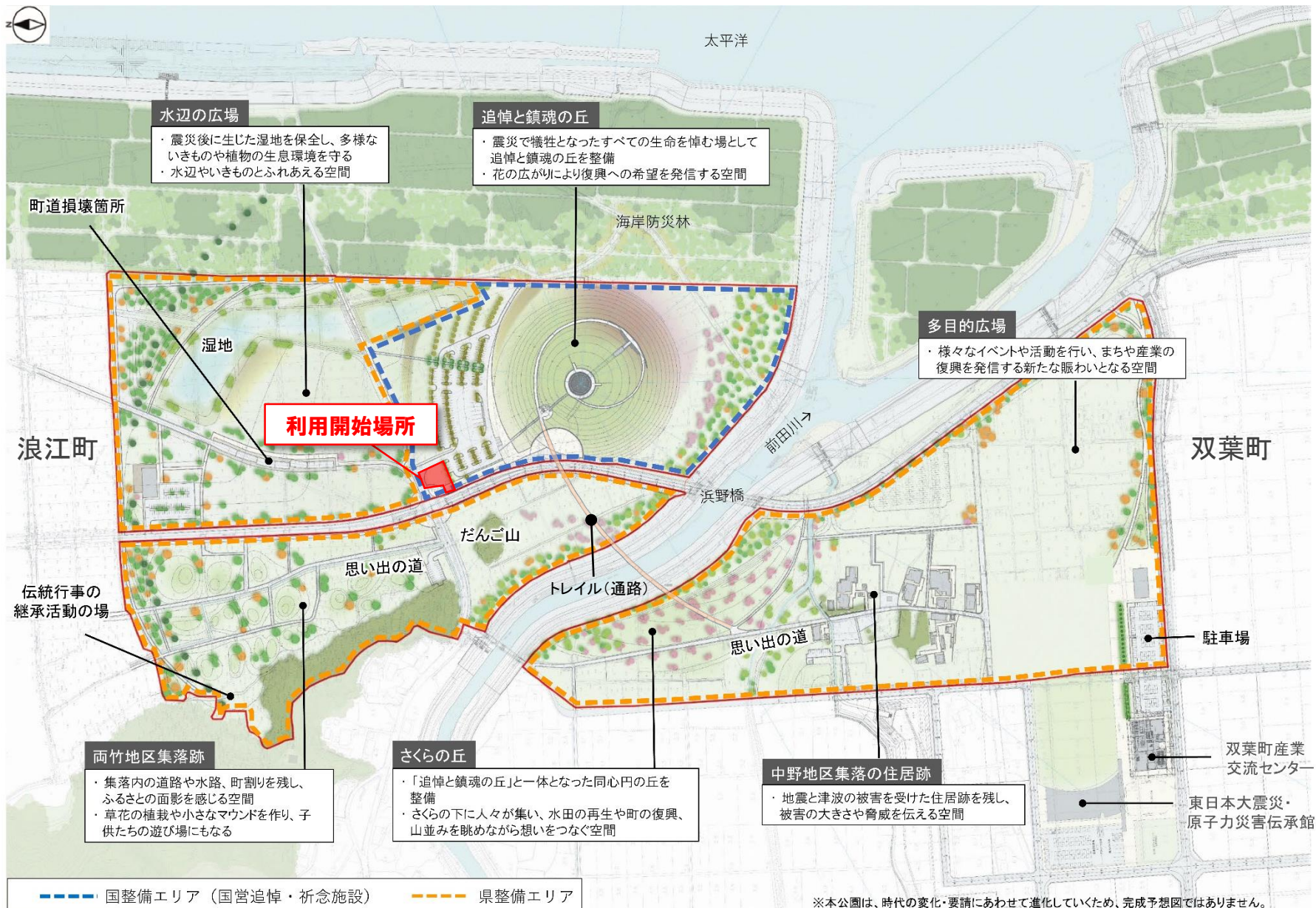
<発表記者会：福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

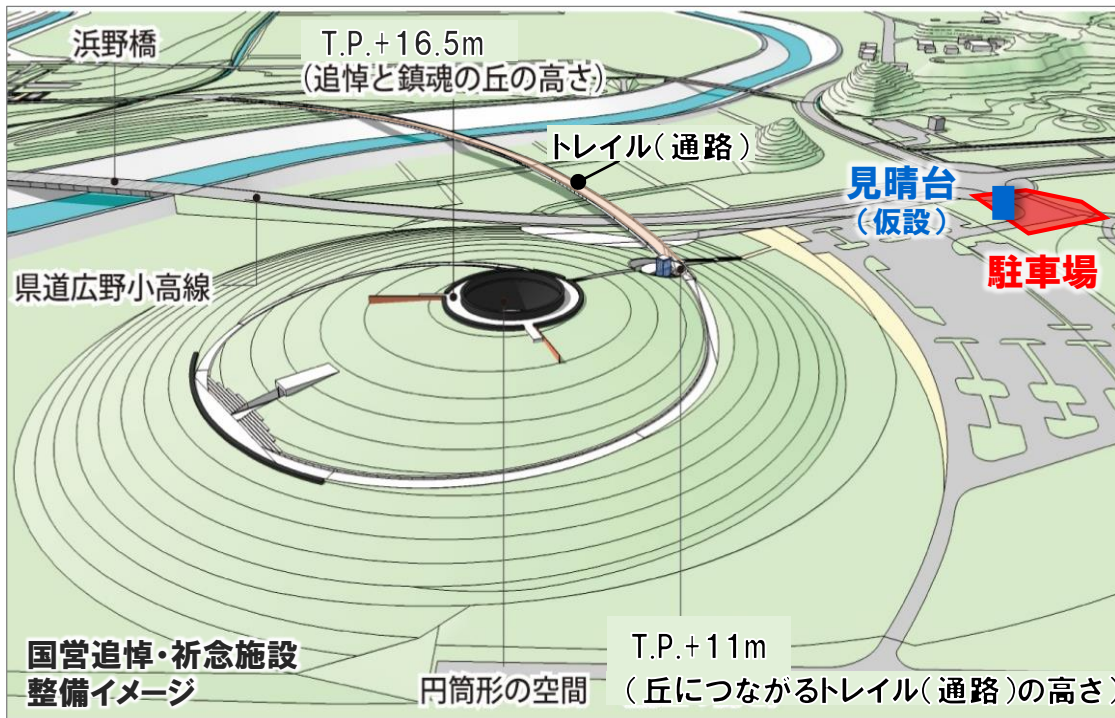
国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所 調査設計課 須藤 昌二

電話：0224-84-6211（内線 351）

福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設 施設配置計画 及び 利用開始場所

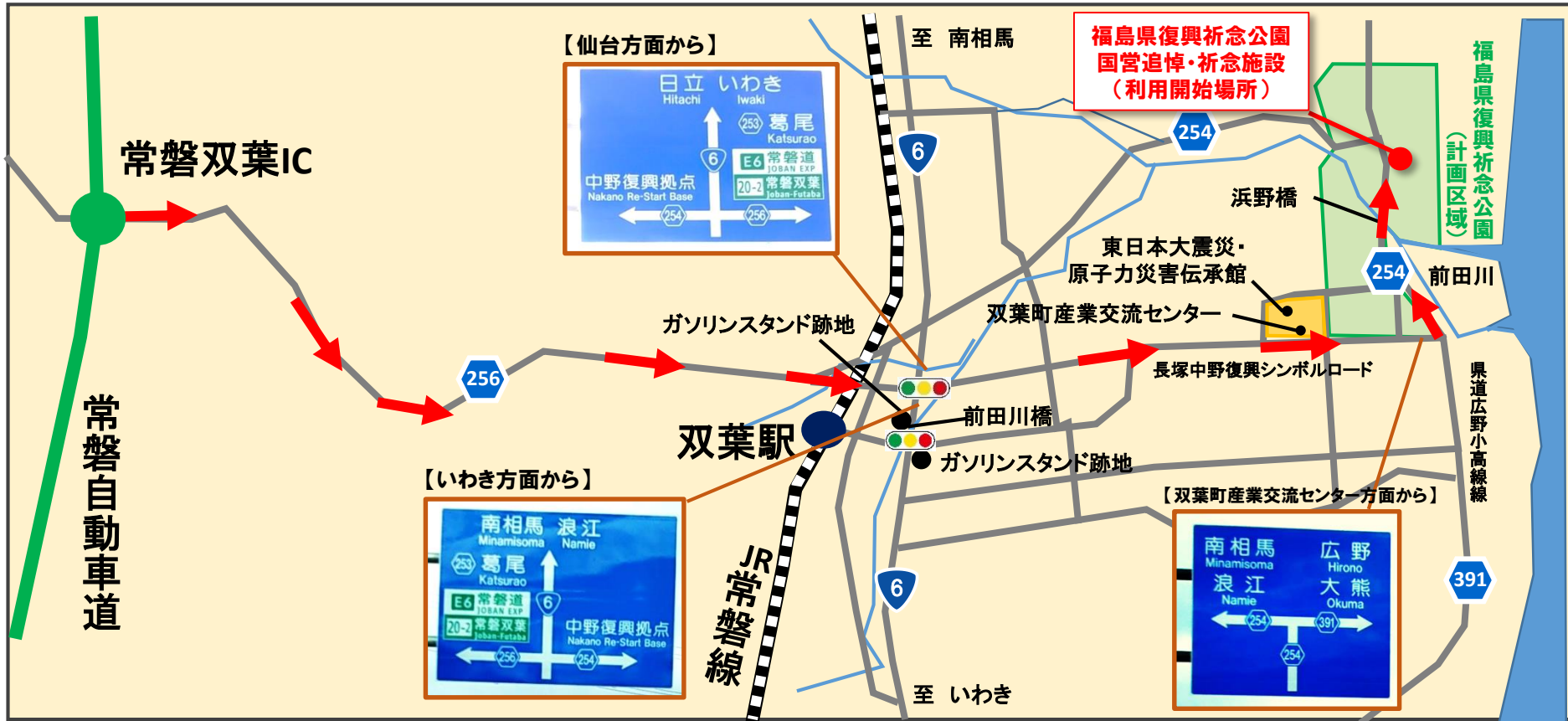


福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設 整備イメージ 及び 公開内容



※ T.P. (「東京湾平均海面」あるいは「東京湾中等潮位」) : Tokyo Peilの略。地表面の標高を表す場合の基準となる東京湾の海面の高さ

福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設 利用開始場所へのアクセス



仙台市内から

高速道路を利用して 約2時間

福島市内から

有料道路・高速道路を利用して 約1時間半

郡山市内から

一般道を利用して 約2時間

いわき市内から

高速道路を利用して 約1時間

JR双葉駅から

一般道を利用して車で 約10分

東日本大震災・原子力災害伝承館
 又は 双葉町産業交流センターから

一般道を利用して車で約 5分